



日本共産党

北区議会議員

のの山けん 区政レポート

http://kyoukita.jp/nonoyama/ E-mail nonoyama@kitanet.ne.jp

No.367 2015.10.28

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は
お気軽に **090-2156-3510**

疑問だらけの マイナンバー制度

東京法律事務所が
学習・意見交換会

池内議員は国会で
の質疑を通じ、国民
への周知、費用対効
果、個人情報の漏え
いの危険など、あら
ゆる面ですんなら
応を残したまま制度
がスタートしようと
している実態を告発
さらにマイナンバー
カードに性別を明記

すること、性的差
別を助長する恐れが
あると指摘しました。
**今からでも
実施中止を**
山添弁護士は、マ
イナンバー制度の間
題点として、①プラ
イバシー権の重大な
侵害、②情報漏えい

26日、四ツ谷の主婦会館で「マイナンバー制
度に疑問をもつみなさんのための学習会」（東
京法律事務所主催）が開かれました。池内さお
り衆院議員があいさつ、山添拓弁護士が講演し、
参加者からの質問に答えました。（のの山けん）



あいさつする池内さおり衆院議員



講演する山添拓弁護士

の危険、③制度構築・
運用にかかる莫大な
費用、④税と社会保
障分野における徴税
強化や給付削減をあ
げ、それぞれについ
て詳しく解説。講演
の最後に「マイナン
バーの実施は、いま
からでも中止を」と
よびかけました。

質疑・意見交換
では会場から、「国
家公務員だが、マイ
ナンバーカードが入
館カードの代わりに
されようとしている」
「学資保険の申請で
マイナンバーを書か
ないと受け取りがで
きなくなるのか」「事
業所が従業員の登録
でマイナンバーを記
載しなかった時の罰
則は」など、多数の
質問や意見が出され
ました。



志位和夫委員長が 北東アジアの平和を 韓国の大学で講演

日本共産党の志位和夫委員長は21日、日韓、韓日の両親善協会と在日本大韓民国民団が主催した「日韓親善友好の集い in Seoul」に出席しあいさつ（写真）。22日には、ソウル市内の建国大学で「戦後70年 北東アジアの平和—歴史をふまえて未来を展望する」と題して講演し、その後、韓国メディアの取材を受けました。

自国の加害責任みすえる勇気

映画「顔のないヒトラーたち」／「ヒトラー暗殺、13分の誤算」を観て

公開中の2つのドイツ映画、「顔のないヒトラーたち」（ジュリオ・リッチャレツリ監督）と「ヒトラー暗殺、13分の誤算」（オリヴァー・ヒルシュビエーゲル監督）を鑑賞。加害国としての戦争責任に正面から向き合うドイツ映画人の勇気と気迫に、心底感服した。

若き検察官による強制収容所の告発

「顔のないヒトラーたち」は、アウシュビッツ裁判開廷までの経過を、告発の立役者となった検察官を中心に史実に沿って描いた作品。

終戦から十数年が経っても、強制収容所におけるナチスの蛮行がほとんど国民に知られていなかった事実には、まず驚く。ふとしたきっかけで収容所の内部情報を知った

若き検察官のヨハンは、協力者らとともに証拠を集め、その真相に迫ってゆく。元収容者から次々と証言を集める音声を排したシーンは圧巻である。

ナチスに妥協しないドイツの出発点が、このフランクフルト裁判にあったことを再確認させられた。

自由がなくなることは死を意味する

一方、1939年に起きたヒトラー暗殺事件の実行犯、ゲオルグ・エルザーの実像に迫った「ヒトラー暗殺、13分の誤算」は、ナチスの台頭によつ



て独裁体制が強められていくドイツ国内の変化を丹念に描写する。事件の動機を問われたエルザーの、「自由がなくなれば死ぬ」という一言に、この映画の主題が凝縮されている。

自国の加害責任をみすえる勇気は、今の日本にこそ求められている。

都営住宅

入居申込
相談会



※会場はいずれも
のの山けん事務所です。

11月7日(土) 午後4時～6時
11月8日(日) 午前10時～12時
11月9日(月) 午後6時～8時

今回の募集は、家族向(ポイント方式)・単身者向・シルバーペアなどです。相談の際は、申込み用紙と収入がわかるもの(源泉徴収票、確定申告書など)をご持参下さい。詳しくは、☎090-2156-3510(のの山)までご連絡を。上記の時間以外にも、個別相談に応じます。